

全仁会グループ 倉敷平成病院 広報誌

全仁会ニュース

2016
師走号
No.86

限りない QUALITY OF LIFE を求めて

社会医療法人全仁会 倉敷市老松町4丁目3-38 倉敷平成病院内 全仁会ニュース編集部 発行責任者/高尾 武男



表紙：干支「酉」通所リハビリの作品

| | | |
|--------|----------------------|---|
| 健康特集 | 骨粗鬆症について | 2 |
| 開催報告 | 第51回のおぞみの会 | 3 |
| 新任医師紹介 | | 6 |
| 開催報告 | 第29回神経セミナー「認知症予防と対策」 | 6 |
| 近況報告 | AMDAと連携協力協定を締結 | 6 |
| 健やか体操 | ～家庭でできるストレッチ～ | 4 |
| | インフルエンザ予防について | 5 |
| | ヘルシーレシピ | 7 |
| | グランドガーデン南町だより | 7 |



日本医療機能評価機構
認定第 JC2072 号
当院は2016年1月
日本機能評価機構の
認定を受けました

平成29年の
おぞみの会は
11月5日(日)
倉敷平成病院
リハビリセンター
にて



社会医療法人 全仁会 倉敷平成病院

ご自由にお持ち帰りください



骨粗鬆症について

倉敷平成病院 整形外科部長 松尾 真二 医師



骨粗鬆症とは

骨粗鬆症とは骨折の危険性が増大した状態にある疾患です。その骨折の起こり易さは、骨量の減少とともに骨の細かい構造が弱くなったために、骨の脆弱性（ぜいじゃくせい＝もろさ）が増えているためと言えます。骨が脆い状態にある骨粗鬆症という疾患は、症状は特になく年齢とともに進行していることが多いので、多くの方が気づかずに見逃されている病気と言えます。比較的小さな怪我であるにもかかわらず病院で骨折と診断された際に、初めて検査などを行い骨粗鬆症と診断されることも多くあります。ただその時には骨粗鬆症がかなり進んでいたということも珍しくありません。

実際骨粗鬆症の状態にある日本人の人口は推計1,280万人（男性300万人、女性980万人）とかなり多く存在することが予測されています。閉経後骨粗鬆症の進行しやすい女性に関して言えば、60代で約20%と5人に1人くらいいるのも驚きですが、70代から80代にかけて約40～50%と2人に1人くらいが骨粗鬆症と診断されるほどに増えていきます。ただし、早期に骨粗鬆症と診断できた場合には、そこからの骨量の減少を抑えることや骨折を起こりにくくする治療などを受けられますので、将来的に骨折の予防につながる非常に重要な問題といえます。

骨粗鬆症の発見～診断

症状がほとんどなく気づかれにくい骨粗鬆症なので、ご自身が自分も骨粗鬆症かもしれないと気にすることが大切です。

骨粗鬆症は、骨の強さ（強度）が低下していることとなります。この骨強度というのは骨密度という検査で測ることができる骨量による要素が70%くらいと、骨質という検査では測りにくい骨の性質が30%くらい関わっているとされています。そこで少なくとも骨強度に強く関わる骨密度検査が診断に非常に重要になります。症状がないのに病院にこられて骨粗鬆症の検査を受けられる方は少ないのが現状です。健診などで行われている骨密度の検査を受けていただくことで、大まかな骨密度の低下を推定することができます。若年成人の骨密度の平均値と比べて80%以下に減少している方は骨量減少や骨粗鬆症の可能性もあるため、病院にある腰椎（腰の骨）や

大腿骨などの骨折の起こりやすい太い骨での骨塩定量での精密検査を受けられることをお勧めします。

骨粗鬆症の状態にあるといつのまにか背骨がつぶれていることもあって、骨折が起きたとわからない場合もしばしばあります。サインとしては、腰や背中に痛みが強くなったとか、身長が2cm以上縮んだとか、背中が円くなってきたなどがあります。そのような方は病院に来ていただければ背骨のレントゲン撮影を行い今までの骨折の有無などを確認し、骨粗鬆症の診断や治療に役立てます。

骨粗鬆症の治療

骨粗鬆症と診断された場合には、その進行を抑えるための薬物療法が主体となります。年代や骨粗鬆症の程度などによって使用される薬剤は違っていたり、併用されたりします。

多数ある骨粗鬆症治療薬のうち、効果が比較的高いと実証されているものは以下のような種類があります。

- ・活性型ビタミンD製剤…カルシウムの腸管からの吸収を高めるとともに、骨の代謝のバランスを整えます。
- ・ビスフォスフォネート製剤…骨の壊れやすさを抑え、骨量を上げる薬です。毎日飲む薬と週1回飲む薬、1か月に1回飲む薬、1か月に1回注射する薬があります。
- ・選択的エストロゲン受容体モジュレーター（SERM：サーム）製剤…骨に対して女性ホルモンのエストロゲンと同じような働きをする薬で、骨の吸収を防ぎます。1日1回飲みます。
- ・副甲状腺ホルモン製剤…骨形成を促進して骨量を増やし、骨折を減らす薬です。専用のキットを用いて1日1回自己注射する薬と、週1回病院・診療所で注射する薬とあります。複数の骨折が起こっている患者さんや、骨密度が著しく減少している患者さんなど重症の患者さんに使われます。

以上のような治療により、骨粗鬆症の進行を抑えるだけでなく、治療していることによって骨折の発生率が明らかに減少することが実証されています。

高齢者に起こる骨折は寝たきりなどの原因につながります。自分の骨ももしかしたら脆いかもと思って、一度骨粗鬆症検査を受けることをお勧めします。

救急から在宅までの医療・介護の連携 ～地域の笑顔と元気を支えたい～ 第51回のぞみの会にお越しいただき、 本当にありがとうございました！

第51回のぞみの会が11月6日に開催されました。当日は天候にも恵まれ、1,047名の方に来場いただきました。

今年は『救急から在宅までの医療・介護の連携～地域の笑顔と元気を支えたい～』のテーマのもと、篠山英道副院長が司会、高尾武男代表の開会挨拶で幕を開けました。

午前中の勉強会では、芝崎謙作 脳卒中内科部長に『知っておきたい脳梗塞の知識』、矢木真一 呼吸器科部長に『肺炎の予防と治療』についてのテーマでそれぞれ講演いただきました。スライドショーによる分かりやすい内容で会場の方々も真剣な表情で聞き入り、積極的に質問される方も多くみられました。『体験発表』では皆さんの前で闘病生活から現在の生活状況についてのお話や、『教えちゃいます！私の健康法・認知症予防法』ではご自身が日頃から行っている事について発表、早口言葉の披露もあり、会場を盛り上げていただきました。

その後、高尾聡一郎理事長より『救急から在宅までの全仁会の取り組み』についての特別講演がありました。

リラックスタイムでは、AKB48の『恋するフォーチュンクッキー』の音楽に合わせて座ってできるエアロビクスで体をほぐし、医師紹介のあとは…皆さんお待ちかねのお弁当&おやつです。テーマは『笑顔と元気の絆弁当』と『ポパイも食べたい！パワフルほうれん草ケーキ』で、美味しさはもちろんのこと、健康にも配慮した彩り豊かなお弁当&おやつで大好評となりました。

午後からの『ふれあい広場』では、30以上のブースがあり、エコアートでは再生紙を使用したコースターを作成する参加型企画や『ぜっとくんコーナー』も人気を集めました。

毎年人気のシールラリーは407名の方に参加いただき、大盛況の中、高尾芳樹副院長の閉会の挨拶で無事に幕を閉じる事ができました。

来年の52回目はさらに魅力あるのぞみの会にすべく職員一同協力し取り組んでまいります。皆さん本当にありがとうございました。

次回、第52回のぞみの会は、平成29年11月5日（日）に開催予定です。

のぞみの会実行委員会 教育担当(ヘルプst.介護福祉士) 大宮 奈津子



理事長（脳神経外科）
高尾 聡一郎



全仁会グループ代表
高尾 武男



名誉院長
鈴木 健二



脳卒中内科部長
芝崎 謙作



呼吸器科部長
矢木 真一



副院長（神経内科）
高尾 芳樹



健やか体操

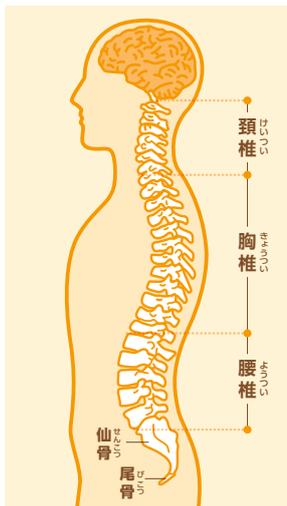
～家庭でできるストレッチ～

テーマ

一肩こり大丈夫ですか？ ストレートネックについて

倉敷平成病院 理学療法士 主任 花田 江利子

皆さんは、肩こりで困った経験はありませんか？ 近代社会においてパソコンやスマートフォンなど前かがみの姿勢（不良姿勢）を長時間とることが多くなっており、この不良姿勢が肩こりを引き起こします。肩こりがひどくなると頭痛や吐き気・めまいなどの症状も出てきます。ストレートネックは肩こりを引き起こす原因の一つです。



背骨（脊柱（せきちゅう））は、頸椎、胸椎、腰椎からなる椎骨（ついこつ）という小さな骨が24個積み重なってS字カーブを描いた構造になっています。ストレートネックとはこの頸椎の前弯が消失し、頸の骨の配列が直線上になることを言います。

主な症状としては、頸の痛み、肩こり、腕の痺れや怠さ、頭痛などがあります。前かがみの姿勢が長くなると、頭の重さを頸の筋肉で支える時間が長くなり、筋肉が過緊張となり肩こりやストレートネックを引き起こします。

人間の頭の重さは体重比で8～13%（約10%）と言われており、体重50kgの人だと頭の重さは約5kgになります。5kgと言えば1ℓの牛乳パックが5本分です。これだけの重さを一日中頸の骨と筋肉で支えているので、不良姿勢になればなるほど頸や背中への負担が大きくなります。前かがみ（不良姿勢）は良くないと文頭でもお話しさせていただきましたが、頭を前に傾ける角度が大きくなればなるほど背中では後ろへ傾いて猫背が増強されてしまいます。

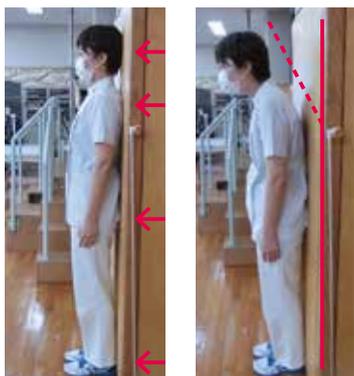
ではどう対策・予防していけば良いのでしょうか？

まず、自宅で行えるストレートネックのチェック方法ですが、壁の前に立ち、かかと・お尻・肩甲骨・後頭部の4ヶ所が壁につくかどうかで判断します【写真1】。後頭部が壁につかない・力を入れないとできない方はストレートネックの可能性が【写真2】。ここで、後頭部や肩甲骨が壁につかなかった方は肩の位置が前方へよった猫背の状態になっています。猫背になると背中が丸まり両側の肩甲骨が開いた状態になります。この姿勢が続くと背中から頸にかけての筋肉が過緊張となり、頸前面から胸にかけての筋肉も縮んでしまいます。

そこで、縮んだ筋肉を伸ばす体操ですが、後ろで手を組み【写真3】、左右の肩甲骨を背骨に近づけるように胸を張ります【写真4】。さらに、頸の痛くない方は上を見るように軽く頭を持ち上げ左右に各20秒ずつ頸をかしげます【写真5】。頸の痛い方は胸を張るまでの動作で止めてください。この時胸、頸から肩にかけてストレッチできているかしっかり感じてください。

体操を行う際のポイントとして、筋力トレーニングやストレッチではどこの筋肉を鍛えているのか、伸ばしているのかを意識しながら行うことは非常に大切なことです。意識してやるか、意識しないでやるかでは効果も違ってきます。今回紹介させていただいた体操は無理のない範囲で行ってください。頸の痛みや肩こり、腕の痺れや怠さ等の症状が続く方は一度整形外科の受診をお勧めします。

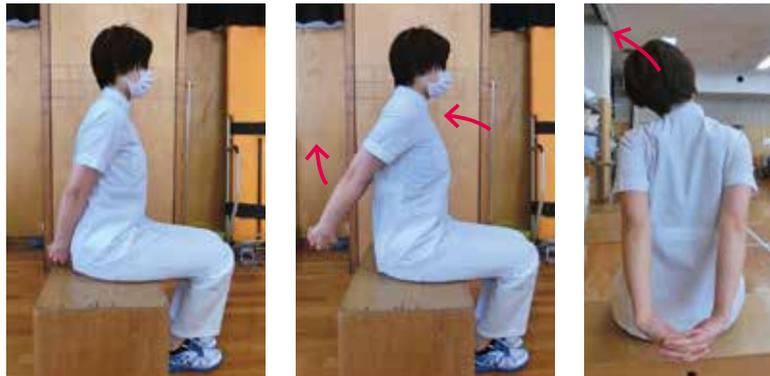
ストレートネックのチェック方法



【写真1】

【写真2】

縮んだ筋肉を伸ばす体操



【写真3】

【写真4】

【写真5】

インフルエンザ予防について

倉敷平成病院 薬剤部長 市川 大介



今年もインフルエンザ対策のシーズンがやってきました。10月から、インフルエンザワクチン予防接種がスタートしています。インフルエンザ対策の今年のトピックスは、吸入型インフルエンザ治療薬の「イナビル」について、①小児への予防効果が追加されたこと、②成人での予防投与について治療と同じ1日投与法が追加されたことかと思えます。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原とする気道感染症ですが、一般のかぜ症候群に比べて重症化しやすいのが特徴です。国内では一般的に11月下旬頃から発生し、1~3月頃に患者数が増加して4月頃に終息します。インフルエンザが大流行する年は、インフルエンザ死亡者数と肺炎死亡者数が増加し、さらに循環器疾患などの慢性基礎疾患による死亡者数も増加することが明らかになっています。特に高齢者は影響を受けやすいので、肺炎による死亡リスクを減少させるために、インフルエンザワクチンだけでなく、肺炎球菌ワクチンも接種しておくことが推奨されています。

インフルエンザは空気感染するような感染力の強いウイルスではなく、飛沫による接触感染対策を徹底すれば感染の拡大を防ぐことができます。インフルエンザ流行時期には人込みを避け、やむを得ない場合にはマスクを着用すること、外出後のうがいや手洗いを励行することなども予防対策になります。適度な湿度を維持することでウイルスが増殖しやすい環境を避け、感染者が触れてウイルスが付着した可能性のある設備や家具などに触れた後は、口や鼻、食べ物に触れる前に手洗いしてウイルスを除去し、ウイルスを体内に取り込まないことが重要です。インフルエンザウイルスの除菌には通常の消毒用アルコールで充分です。

最大の予防策とされるインフルエンザワクチン接種は、感染や発症そのものを完全には防御できませんが、重症化や合併症の発生を予防する効果が証明されています。高齢者にワクチン接種すると、接種しなかった場合に比べて死亡リスクを5分の1に減らし、入院するリスクを2~3分の1に減少させると期待されます。昨年度からは、A型2種類、B型2種類の亜型ウイルスに対する4価ワクチンに改良されました。ワクチン接種による抗体価の上昇には3週間程度かかります。また、過去にインフルエンザと接触した機会の少ない小児では2回接種することにより抗体価がさらに上昇します。

また、2004年に「タミフル」の内服予防投与が適応承認されました。インフルエンザ発症者との接触から48時間以内に「タミフル」を服用することで、薬を服用している期間中はインフルエンザウイルスによる感染リスクを減少できますが、「タミフル」による予防効果は薬剤を服用している一時的な期間に限られるので、やはりワクチン接種が推奨されています。



インフルエンザ 予防接種

実施期間  **H28 10月1日** ~ **H29 1月31日**

料金: 1回目: **4,000円** 2回目: **3,000円**

但し、倉敷市民で 
**65才以上の方は、自己負担2,000円
で接種できます(1回のみ)。**

60歳~64歳で心臓や腎臓などの内部疾患で障害等1級か同程度として医師の診断書で確認できる方
※倉敷市から配布された予防接種券をご持参下さい。1回のみです。

- 月~金の午前は、事前のご予約、お申込みは不要です。
但し、11時までの受付となります。
- 土曜及び平日の午後についてはお問合せ下さい。
- 状況により接種できない場合があります。
ワクチンは十分用意してありますが、数に限りがあります。



よろしくおねがいします!

新任医師紹介



つのだ けいいちろう
神経内科 角田 慶一郎 医師

初めまして。10月より神経内科に着任いたしました。岡山市出身で、香川県丸亀市にある香川労災病院で初期臨床研修を行い、岡山大学の神経内科医局へ入局し、病棟医をしておりました。平成28年4月から9月までの半年間は津山中央病院に勤務し、この度の赴任となりました。津山もとても良いところでしたが、倉敷には大原美術館などを目的に何度か訪れていましたので、大変嬉しく感じています。最近は運動不足なので美観地区などを散策したいと考えています。まだ若輩の身ではありますが、少しでも皆様のお役に立てるよう尽くしますのでよろしくお願いいたします。

専門●神経内科一般 所属医局●岡山大学神経内科 趣味●旅行



えはら ひでき
脳ドックセンター 江原 英樹 医師

2年前より非常勤医師として勤務しており、このたび11月より脳ドックセンターへ常勤として着任しました。医師となり15年程経ち、主に糖尿病診療を中心に内科医として研鑽をつんでまいりました。どのようにドックの結果を説明すれば理解しやすく、また必要があれば生活習慣を変えて頂けるのか等、日々考えながら仕事をしています。ご受診の方々に健康でいて頂くために、そして病気があれば早期発見ができるよう、お役に立てればと考えています。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

担当●脳ドックセンター
資格●日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・日本医師会認定産業医・健康スポーツ医
趣味●サッカー観戦

開催報告

第29回神経セミナー 『認知症予防と対策』 開催報告

10月22日に、当院1階リハビリセンターにおいて、『第29回神経セミナー』が開催されました。今回のテーマは『認知症予防と対策』で、320名を超える多数の方々が参加してくださいました。

まず最初に、涌谷陽介認知症疾患医療センター長から『認知症疾患医療センター



涌谷センター長



浦上教授



の現状と課題2016』をテーマに話題提供がありました。平成24年に開設して今日までの鑑別診断では、早期受診者が増えていることや、延べ受診者数が増加し続けていること。また、認知症の行動心理症状やせん妄への適切な対応を図るためにチームを組んで安心して診断・治療・療養ができる体制づくりに努めていることなどのお話でした。

特別講演は、鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座環境保健学分野教授 浦上克哉先生をお招きし、『認知症への正しい理解と効果的な予防』についてご講演いただきました。認知症予防の概念・認知症についての理解・国家戦略としての認知症対策などで、認知症の患者が462万人いて認知症患者の予備軍が400万人存在し、このままでは介護保険の負担を増やし、消費税率を上げて追いつかない状態になることから、発症予防をしっかりと対策として捉えなければならないことや、早期発見の重要性、自分で出来る予防対策などを非常に分かりやすく具体例を挙げながら解説くださいました。また、自ら日本認知症予防学会を設立し、認知症予防に携わる人材の育成や多職種協働・地域連携の推進を図りながら“認知症予防のできるまちづくり”を目指されていることも熱く語られていました。

事務長 家村 益生

近況報告

AMDAと連携協力協定を締結

このたび、認定特定非営利活動法人AMDAと社会医療法人全仁会倉敷平成病院は『連携協力に関する協定』を締結することとなり、10月11日に当院にて協定締結式が執り行われました。

本協定は、将来発生しうる大規模災害(南海トラフ地震)に備え連携協力を推進することで、被災者への緊急人道的支援を円滑に行うことを目的とするものです。この協定により地域医療についての情報交換、相互協力を密に行うことで、地域医療連携の視野を広め、倉敷市の地域医療福祉の持続的な発展、向上に貢献することができるものと考えています。締結式では、AMDAグループ菅波茂代表と、当院高尾聡一郎理事長がそれぞれ署名を行いました。

なお、この様子が10月11日の倉敷ケーブルテレビのニュース『KTCワイド』で、また10月12日の山陽新聞朝刊 倉敷総社圏版にて紹介されました。

秘書・広報室



山陽新聞
平成28年10月12日朝刊
倉敷総社圏版

生活習慣病予防のための

ヘルシーレシピ

倉敷平成病院 管理栄養士 松平 香里



揚げずにサクサク！鮭のフライ風

1個分/158kcal、塩分0.2g

■材料（4人分）

【鮭のフライ風】

鮭の切り身・・・4切れ
パン粉・・・大さじ4
卵・薄力粉（つなぎとして使用）
塩こしょう・・・少々

【付け合わせ】

ブロッコリーやトマトなど

【豆腐タルタルソース】

卵・・・1個
玉ねぎ・・・15g
きゅうり・・・30g
絹豆腐・・・80g
マヨネーズ・・・大さじ1
レモン汁・・・小さじ1
塩こしょう・・・少々

■作り方

鮭のフライ風

- ①パン粉を焦げつかないように木べらなどで混ぜながら、フライパンできつね色になるまで炒る。（中火で4～5分程度）
- ②鮭の表裏に塩こしょうをし、薄力粉をまぶして溶いた生卵にくぐらせ、①のパン粉を表面にまんべんなく付ける。
- ③フライパンにクッキングシートを敷き、蓋をして片面ずつ中火で4～5分焼く。

豆腐タルタルソースを添えてヘルシーで美味しく

揚げ物はカロリーが高くなってしまいます。また、油の処理が面倒!と感じる方も多いのではないのでしょうか？そこで今回は、旬の鮭を使った揚げないフライをご紹介します。パン粉をフライパンで炒るだけで衣のサクサク感を表現することができます。豆腐で作ったタルタルソースは、揚げ物はもちろんサラダにもピッタリです！



豆腐タルタルソース

- ①卵を固ゆでにし、殻をむき、細かく切っておく。
- ②玉ねぎをみじん切りにし1～2分ほど水にさらした後、水分をしっかりと切っておく。
- ③きゅうりもみじん切りにしておく。
- ④①と豆腐をボウルに入れ、潰しながら混ぜる。
- ⑤④に②③とマヨネーズ、レモン汁を入れ、混ぜる。
- ⑥塩こしょうで味を整える。



サービス付き高齢者向け住宅 グランドガーデン南町だより

グランドガーデン南町が第12回（平成28年度）

倉敷市建築文化賞「奨励賞」受賞 グランドガーデン南町 GM 竹下 穣

この賞は3年に1度、市内に完成した建築物等で、建築物としての魅力や存在感があり、まちなみへの調和と景観形成に貢献し、建築文化の水準を高めていると認められるものに対して贈られるもので、グランドガーデン南町がこの度、一般建築部門で「奨励賞」をいただくことができました。

「まちなみへの調和と景観形成」に主眼を置くため審査対象はあくまで「外観」のみ。不自由になっても「できる限りマイルドで」と想いをこめた自慢の内装などをアピールする機会はありませんでしたが、無垢材を使った温もりあるイベントホールの外観とローズガーデン倉敷やシンボルツリーの楠をうまく活かした建築は審査員の評価が高く、「市街地に大きな建築物は難しいが公道沿いの

ひと休みできる空間といい、施設利用者のみならず周辺住民も気軽に利用できる癒しの場になっていて周囲と見事に調和がとれており高齢者住宅の手本となる」と高評をいただきました。

「奨励賞」はその名の通り励まし奨めるであり、更なる発展への激励の賞であると思います。この受賞の誇りを胸に建物としての風格はもちろん、高齢者向け住宅としての機能も十分に兼ね備えた立派な住宅施設となれるよう精進してまいります。

「グランドガーデン南町（倉敷市南町）」は、一級建築士事務所ROOTの設計、(株)鴻池組 広島支店の施工で平成25年12月に開設いたしました。

※隣接する「ローズガーデン倉敷」は第9回（平成19年度）倉敷市建築文化賞住宅部門奨励賞を受賞しています。



| | 診療科目 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|----------------------------------|-------------------------|-----------------------------------|--|---|--|-----------------------------------|-------------------------------------|--|
| 午前 8:30~12:00 | 神経内科 | 角田慶一郎 | 高尾 芳樹 | 川上 秀史 (9時~パークinson病) 林 紗織 (9時~12時) | 角田慶一郎 | 高尾 芳樹 | | |
| | 脳神経外科 | 高尾聡一郎 | 鈴木 健二 篠山 英道 | 【手術】 | 高尾聡一郎 重松 秀明 | 篠山 英道 | 担当医 | |
| | 脳卒中内科 | 芝崎 謙作 | | | | 芝崎 謙作 | | |
| | 総合診療科 | | | | | | | |
| | 内科 | 小崎佐恵子 | 御領 豊 | | 大浜 栄作 | 小崎佐恵子 | | |
| | 消化器科 | | 原 裕一 | 富山恭行(第2・4週) | 太田 恭子 | 太田 恭子 | 山本晋一郎(第1~11時) | |
| | 呼吸器科 | | 矢木 真一 | 沖田 理貴 | | 矢木 真一 | 担当医(第2・4・5週) | |
| | 循環器科 | 伊東 政敏 | 伊東 政敏 | 山田亮太郎 | 伊東 政敏 | 伊東 政敏 | 笠原 真悟(不定時9~12時) | |
| | 整形外科 | 平川 訓己 高田 逸朗 (9時~12時30分) | 平川 宏之 松尾 真二 中西 一夫 (第1・3・5週 9時~ 脊髄専門外来) | 平川 訓己 高田 逸朗 (8時30分~12時) | 松尾 真二 平川 宏之 | 平川 訓己 | 平川宏之(第1・3・5週) 松尾真二(第2・4週) 担当医 | |
| | 耳鼻咽喉科 | 藤崎 倫也 | 森 幸威 | 福島 久毅 | 【手術】 | 森 幸威 | | |
| 新患・初診・ 予約外受付 (8:00~11:00) | 皮膚科 | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 | | |
| | 形成外科 | 石田 泰久 | | 石田 泰久 | | 石田 泰久 | 石田 泰久 | |
| | リハビリテーション科 | | | | | | | |
| | 眼科 | 井東 千尋 | 石口奈世理 | 石口奈世理 | 石口奈世理 | 石口奈世理 | 小野 貴晴(第2・4週) 石口奈世理(第3週) | |
| | 歯科 | 白井 肇 | 大野麻里奈 | 大野麻里奈 | 大野麻里奈 此内 浩信 | 大野麻里奈 | 大野麻里奈 | |
| | 予約再診受付 (8:00~11:30) | 神経内科 | | 高尾 芳樹 | | | | |
| | | 専門外来 | | 神経難病 阿部 康二 (第1・3週 14時~16時) | パーキンソン 高尾 芳樹 (14時~16時) | | | |
| | | 脳神経外科 | 重松 秀明 | | 杉生 憲志 (第4週 14時~17時) | | 上利 崇(14時~17時) | |
| | | 脳卒中内科 | | | | 芝崎 謙作 | | |
| | | 総合診療科 | | | 高尾聡一郎 | | | |
| 内科・消化器科 | | | | | 松本 啓志 (13時~16時) | ピロリ菌外来(完全予約) 井上 和彦 | | |
| 呼吸器科 | | 小崎佐恵子 (再診・予約制) | | 沖田 理貴 | 矢木 真一 | 小崎佐恵子 (再診・予約制) | | |
| 循環器科 | | | 御領 豊 | 山田亮太郎 | | | | |
| 整形外科 | | | 【手術】 | スポーツ外来 平川 宏之 (14時~18時 予約制) | | 【手術】 | | |
| 耳鼻咽喉科 | | 森 幸威 (14時~18時) (受付/13時~17時) | 森 幸威 (14時~18時) (受付/13時~17時) | | 森 幸威 (14時~18時) (受付/13時~17時) | 森 幸威 (14時~18時) (受付/13時~17時) | | |
| 新患・初診・ 予約外受付 (13:00~16:00) | 皮膚科 | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 (13時30分~16時) (受付/13時~15時30分) | 嶋田 八恵 | | |
| | 和漢診療 | | 高尾 公子(第1・3・5週) 青山 雅(第2・4週) | | 高尾 公子 (第2・4週) | | | |
| | 形成外科 | | | | 創傷外来(予約制) 石田 泰久 | | | |
| | リハビリテーション科 | 担当医 | | | | 担当医(16時~ 装具診) | | |
| | 眼科 | 【検査】 | 石口奈世理(予約外来) | 石口奈世理(予約外来) | 石口奈世理(予約外来) | 石口奈世理(予約外来) | | |
| | 歯科 | 白井 肇 | 大野麻里奈 | 大野麻里奈 浅海 淳一(第3週) | 大野麻里奈 此内 浩信 | 大野麻里奈 | | |
| | 予約再診受付 (13:00~16:30) | 神経内科 | | 高尾 芳樹 | | | | |
| | | 脳神経外科 | 重松 秀明 | | 杉生 憲志 (第4週 14時~17時) | | 上利 崇(14時~17時) | |
| | | 脳卒中内科 | | | | 芝崎 謙作 | | |
| | | 総合診療科 | | | 高尾聡一郎 | | | |
| 内科・消化器科 | | | | | 松本 啓志 (13時~16時) | ピロリ菌外来(完全予約) 井上 和彦 | | |
| 呼吸器科 | | 小崎佐恵子 (再診・予約制) | | 沖田 理貴 | 矢木 真一 | 小崎佐恵子 (再診・予約制) | | |
| 循環器科 | | | 御領 豊 | 山田亮太郎 | | | | |
| 整形外科 | | | 【手術】 | スポーツ外来 平川 宏之 (14時~18時 予約制) | | 【手術】 | | |
| 耳鼻咽喉科 | | 森 幸威 (14時~18時) (受付/13時~17時) | 森 幸威 (14時~18時) (受付/13時~17時) | | 森 幸威 (14時~18時) (受付/13時~17時) | 森 幸威 (14時~18時) (受付/13時~17時) | | |
| 皮膚科 | | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 | 嶋田 八恵 (13時30分~16時) (受付/13時~15時30分) | 嶋田 八恵 | | |

**認知症疾患
医療センター**
【倉敷平成病院 1階】
予約制 ☎086-427-3535

| 診療科目/もの忘れ外来 | |
|----------------------------------|--|
| 午前/8:30~12:00 (受付/8:00~11:30) | |
| 月 | 初診 再診 |
| 月 | 林 紗織 (9時~12時) 浦谷 陽介 (完全予約制) |
| 火 | 角田慶一郎 浦谷 陽介 |
| 水 | 浦谷 陽介 |
| 木 | 高尾 芳樹 浦谷 陽介 |
| 金 | 浦谷 陽介 |
| 土 | 高尾芳樹(第1週) 浦谷陽介(第2・4週) 角田慶一郎(第3週) |

◎ご相談は、月曜日~金曜日 8時30分~17時、土曜日 8時30分~12時です。

**倉敷生活習慣病
センター**
【倉敷平成病院 2階】
予約制 ☎086-427-0120

| 診療科目/糖尿病・代謝内科 | |
|----------------------------------|---------------|
| 午前/8:30~12:30 (受付/8:00~12:00) | |
| 月 | 青山 雅 |
| 火 | 青山 雅(第2・4週) |
| 水 | 青山 雅 |
| 木 | 青山 雅 |
| 金 | 青山 雅 |
| 土 | 【予約診療】(第2・4週) |

**年末年始
診療のお知らせ**

- 年末
平成28年12月30日(金)
まで診療【午前中まで】
- 年始
平成29年1月4日(水)
より診療

※当院は救急指定病院
です。緊急時は24時間
受け付けます。

院内コンサート開催

- 平成28年12月26日(月)
- 10時30分~11時
- (もの忘れ) 外来待合にて

◎新患及び各科の初診受付は診察終了時間の1時間前までです。◎第1・3火 14時~16時で阿部康二先生(岡大神経内科教授)が診察しています(予約制)。◎当院は麻酔科医(和田聡医師)が常勤です。

総合美容センター【倉敷平成病院 1階】 予約制 ☎086-427-1116

| | 診療科目 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------------------------------|---------|-----------------------|------------------------------------|-------|--------------------|-------------------|----------------|
| 午前 9:00~12:00 (受付/8:30~11:30) | 婦人科 | 太田 郁子 | 太田 郁子 | 太田 郁子 | 太田 郁子 | 太田 郁子 | 太田 郁子 太田 啓明 |
| | 乳腺外科 | 小倉 一恵 | 澤田 祐香 (受付/8時30分~11時) | | | | |
| 午後 13:00~17:00 (受付/12:30~16:00) | 婦人科 | 太田 郁子 | 太田 郁子 | | 太田 郁子 | 太田 郁子 | |
| | 乳腺外科 | | 澤田 祐香 (第1・3・5週) (受付/13時~16時) | | 山下 哲正 (乳腺甲状腺外科) | 齋藤 互 (乳腺甲状腺外科) | |
| 10:00~19:00 (受付/8:30~18:30) | 美容・形成外科 | 華山 博美 (16時30分~19時) | 華山 博美 | 華山 博美 | (~17時まで) | 華山 博美 | 華山 博美 |

◎美容・形成外科で14時~16時30分は予約のレーザー・手術となります。◎木曜日は17時までの診療です。



全仁会グループ

倉敷平成病院
内科・神経内科・脳神経外科・脳卒中内科・整形外科・消化器科・循環器科・呼吸器科・耳鼻咽喉科・形成外科・皮膚科・眼科・総合診療科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・和漢診療科・歯科

倉敷生活習慣病センター
糖尿病・代謝内科

総合美容センター
美容外科・形成外科・婦人科・乳腺外科

**認知症疾患医療センター
平成脳ドックセンター**

倉敷老健
倉敷市老松町4-3-38
TEL.086-427-1111
FAX.086-427-8001

**救急病院
24時間
対応**

倉敷在宅総合ケアセンター
訪問看護ステーション・ホームヘルプステーション・ショートステイ・通所リハセンター・予防リハセンター・ケアプラン室・高齢者支援センター・エイゼイ鍼灸治療院
倉敷市老松町4-4-7 TEL.086-427-0110

複合型介護施設 ピースガーデン倉敷
・地域密着型特別養護老人ホーム
・ショートステイ・グループホーム・デイサービス
倉敷市白楽町40 TEL.086-423-2000

平成南町クリニック
倉敷市南町4-38 TEL.086-434-1122

住宅型有料老人ホーム ローズガーデン倉敷
・ヘルプステーション
倉敷市南町4-38 TEL.086-435-2111

サービス付き高齢者向け住宅 グランドガーデン南町
・南町ケアプラン室・ヘルプステーション南町・よくなるデイ南町
倉敷市南町1-12 TEL.086-435-2234

ケアハウス ドリームガーデン倉敷
・デイサービス・ドリーム
倉敷市八軒屋275 TEL.086-430-1111